

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月5日

上場会社名 株式会社佐賀銀行 上場取引所 東・福

コード番号 8395 URL https://www.sagabank.co.jp

代 表 者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 坂井 秀明

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 荒津 賢 TEL 0952-25-4555

特定取引勘定設置の有無 無配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益	E	親会社株主に帰 四半期純利	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	14, 914	6.5	3, 577	70. 4	2, 482	43. 0
2024年3月期第1四半期	13, 993	18.3	2, 099	△42. 7	1, 734	△38. 2
(注)包括利益 2025年3月	期第1四半期 △3,649百	万円	(—%)2024年	3月期第1	四半期 3,023百万	万円(—%
	1株当たり		潜在株式調整	整後		
	四半期純利益		1株当たり四半	期純利益		
		円 銭		円 銭		

 四半期純利益
 1株当たり四半期純利益

 1株当たり四半期純利益
 円銭

 2025年3月期第1四半期
 147.68
 146.21

 2024年3月期第1四半期
 103.32
 102.34

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3, 192, 052	118, 441	3. 7
2024年3月期	3, 161, 031	122, 847	3.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 118,163百万円

2024年3月期 122,569百万円

- (注)1. 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。
 - 2.2024年3月期につきましては、会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載しております。なお、会計方針の変更の詳細につきましては、添付資料P.5をご覧ください。

2. 配当の状況

- : HD - 37 ////							
	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2024年3月期	_	35. 00	_	45. 00	80. 00		
2025年3月期							
2025年3月期(予想)		40.00	_	40. 00	80. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益	È	経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	28, 000	4. 6	6, 000	24. 3	4, 100	9. 4	243. 93	
通期	54, 000	1. 8	10, 100	33. 4	6, 800	9. 3	404. 57	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料 P. 5 「2. (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	17, 135, 909株	2024年3月期	17, 135, 909株
2025年3月期1Q	328, 234株	2024年3月期	328, 065株
2025年3月期1Q	16, 807, 749株	2024年3月期1Q	16, 790, 457株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しています。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1) 四半期連結貸借対照表	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
	四半期連結損益計算書	4
	第1四半期連結累計期間	4
	四半期連結包括利益計算書	5
	第1四半期連結累計期間	5
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
	(継続企業の前提に関する注記)	5
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
	(会計方針の変更)	5
	(セグメント情報等の注記)	6
	(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3.	補足情報	
	2025年 3 月期 第 1 四半期決算 説明資料	8
	(1) 2025年3月期 第1四半期損益概況 【単体】	8
	(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 【単体】	9
	(3) 時価のあるその他有価証券の評価差額 【単体】	9
	(4) 預金貸出金等の残高 【単体】	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきまして、経常収益は、貸出金利息や役務取引等収益が増加したこと等から、前年同期比9億21百万円増加し149億14百万円となりました。

経常費用は、株式等売却損が減少したこと等から、前年同期比5億58百万円減少し113億36百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比14億78百万円増加し35億77百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比7億48百万円増加し24億82百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、預金残高が前連結会計年度末比950億円減少し2兆8,431億円、貸出金残高が1,158億円減少し2兆765億円、有価証券残高は191億円減少し6,709億円となりました。 総資産は、前連結会計年度末比310億円増加し3兆1,920億円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末比44億円減少し1,184億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2024年5月10日に公表しました連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	(単位:百万円) 当第1四半期連結会計期間
	(2024年3月31日)	(2024年6月30日)
資産の部		
現金預け金	201, 844	360, 631
買入金銭債権	2, 289	2, 266
金銭の信託	9, 854	9, 823
有価証券	690, 060	670, 918
貸出金	2, 192, 445	2, 076, 584
外国為替	3, 158	3, 257
リース債権及びリース投資資産	15, 402	15, 413
その他資産	12, 931	17, 220
有形固定資産	24, 049	24, 047
無形固定資産	1, 439	1, 578
退職給付に係る資産	4, 603	4, 938
繰延税金資産	4, 605	7, 005
支払承諾見返	11, 887	11, 955
貸倒引当金	△13, 510	△13, 559
投資損失引当金	△31	△31
資産の部合計	3, 161, 031	3, 192, 052
負債の部		
預金	2, 938, 184	2, 843, 180
譲渡性預金	8, 532	137, 707
債券貸借取引受入担保金	50, 754	43, 630
借用金	6, 575	6, 160
外国為替	92	196
その他負債	18, 099	27, 359
賞与引当金	626	_
退職給付に係る負債	276	274
役員退職慰労引当金	16	7
睡眠預金払戻損失引当金	130	130
再評価に係る繰延税金負債	3, 007	3, 007
支払承諾	11, 887	11, 955
負債の部合計	3, 038, 184	3, 073, 610
英資産の部		
資本金	16, 062	16, 062
資本剰余金	13, 327	13, 327
利益剰余金	86, 131	87, 857
自己株式	△881	△882
株主資本合計	114, 639	116, 364
その他有価証券評価差額金	△284	△6, 698
繰延ヘッジ損益	34	422
土地再評価差額金	6, 272	6, 272
退職給付に係る調整累計額	1, 907	1, 801
その他の包括利益累計額合計	7, 930	1, 799
新株予約権	277	277
純資産の部合計	122, 847	118, 441
負債及び純資産の部合計	3, 161, 031	3, 192, 052

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
経常収益	13, 993	14, 914
資金運用収益	7, 072	7, 972
(うち貸出金利息)	4, 942	5, 151
(うち有価証券利息配当金)	2, 043	2, 729
役務取引等収益	1, 967	2, 247
その他業務収益	2, 088	2, 513
その他経常収益	2, 864	2, 181
経常費用	11, 894	11, 336
資金調達費用	863	756
(うち預金利息)	41	108
役務取引等費用	808	845
その他業務費用	2, 346	4, 179
営業経費	5, 263	5, 071
その他経常費用	2, 612	483
経常利益	2, 099	3, 577
特別利益	_	0
固定資産処分益	_	0
その他の特別利益	_	0
特別損失	12	68
固定資産処分損	12	68
その他の特別損失		0
税金等調整前四半期純利益	2, 086	3, 509
法人税、住民税及び事業税	476	508
法人税等調整額	△124	519
法人税等合計	351	1, 027
四半期純利益	1,734	2, 482
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,734	2, 482

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	1, 734	2, 482
その他の包括利益	1, 288	△6 , 131
その他有価証券評価差額金	1, 257	△6, 413
繰延ヘッジ損益	_	388
退職給付に係る調整額	31	△105
四半期包括利益	3, 023	△3, 649
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3, 023	$\triangle 3,649$

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3 項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。この結果、遡及適用前と比較して、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「繰延税金負債」が20百万円減少し、「繰延税金資産」が262百万円および「利益剰余金」は282百万円増加しております。前年四半期及び当第1四半期累計期間の連結損益計算書における経常利益、税金等調整前四半期純利益、四半期純利益および親会社株主に帰属する四半期純利益に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

							(1-	T · D /2 1/
	AD Z= NIA		ゲメント		その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書
	銀行業	リース業	信用保証業	計				計上額
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	11, 941	1, 909	83	13, 935	84	14, 019	△26	13, 993
セグメント間の 内部経常収益	439	33	74	547	148	695	△695	_
計	12, 381	1, 943	158	14, 482	232	14, 715	△722	13, 993
セグメント利益	2, 309	88	118	2, 516	9	2, 525	△426	2, 099

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。
 - 2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報処理業務、事務代行業務等であります。
 - 3. 外部顧客に対する経常収益の調整額△26百万円は、貸倒引当金戻入益の調整であります。
 - 4. セグメント利益の調整額△426百万円は、セグメント間取引の消去等であります。
 - 5. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動) 該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益) 該当事項はありません。 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セク	ブメント		その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書
	銀行業	リース業	信用保証業	計	CVIE	Пні	IN TE 15	計上額
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	12, 798	1, 932	95	14, 825	90	14, 916	△1	14, 914
セグメント間の 内部経常収益	19	33	76	129	149	278	△278	_
計	12, 817	1, 965	171	14, 955	240	15, 195	△280	14, 914
セグメント利益	3, 397	67	105	3, 570	6	3, 576	1	3, 577

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。
 - 2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報処理業務、事務代行業務等であります。
 - 3. 外部顧客に対する経常収益の調整額△1百万円は、貸倒引当金戻入益の調整であります。
 - 4. セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引の消去等であります。
 - 5. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日
	至 2023年6月30日)	至 2024年6月30日)
減価償却費	186百万円	

3. 補足情報

2025年3月期 第1四半期決算 説明資料

(1) 2025年3月期 第1四半期 損益概況【単体】

① 業務粗利益

66億10百万円(前年同期比: △6億66百万円)

資金利益や役務取引等利益が増加した一方で、その他業務利益が減少したことにより、前年同期比6億66百万円の減少となりました。

② 実質業務純益

15億87百万円(前年同期比: △5億93百万円)

経費は減少したものの、業務粗利益が減少したことにより、前年同期比5億93百万円の減少となりました。

③ 経常利益

33億97百万円(前年同期比: +10億88百万円)

実質業務純益は減少したものの、与信費用の減少や株式等関係損益の増加等により、前年同期比10億88百万円の増加となりました。

④ 四半期純利益

23億66百万円(前年同期比: +3億44百万円)

経常利益が増加したこと等により、前年同期比3億44百万円の増加となりました。

				_	(単位:百万円)	(参考)	(単位:百万円)
		2025年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	前年同期比		2024年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	2024年3月期 通期実績 (12ヵ月間)	2025年3月期 第2四半期(累計) 業績予想
業務粗利益	1	6,610	△ 666		7,276	23,584	
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	2	(7,847)	(767)	(7,080)	(28,166)	
資金利益	3	7,234	588		6,646	26,100	
役務取引等利益	4	1,226	227		999	4,814	
その他業務利益	5	△ 1,850	△ 1,482		△ 368	△ 7,331	
経費(除く臨時処理分)	6	5,023	△ 72		5,095	19,476	
人件費	7	2,603	△ 55		2,658	10,280	
物件費	8	2,053	△ 3		2,056	7,782	
税金	9	366	△ 14		380	1,414	
実質業務純益(注1)	10	1,587	△ 593		2,180	4,107	3,600
コア業務純益(注2)	11	2,823	839		1,984	8,689	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	12	2,730	783		1,947	8,554	
一般貸倒引当金繰入額①	13	△ 74	81		△ 155	_	300
業務純益	14	1,662	△ 674		2,336	4,107	3,300
(うち国債等債券損益(5勘定尻))	15	(△ 1,236)	(△ 1,432)	(196)	(△ 4,581)	
臨時損益	16	1,736	1,762		△ 26	3,001	
不良債権処理額②	17	350	△ 458		808	84	
貸出金償却	18	_	_		_	_	
個別貸倒引当金繰入額	19	310	△ 495		805	_	
延滞債権等売却損	20	_	_		_	_	
その他	21	39	36		3	84	
貸倒引当金戻入益③	22	_	_		_	264	
償却債権取立益④	23	_	_		_	0	
株式等関係損益	24	1,713	1,121		592	2,719	
その他臨時損益	25	372	183		189	102	
経常利益	26	3,397	1,088		2,309	7,109	5,600
特別損益	27	△ 68	△ 56		△ 12	119	
税引前四半期(当期)純利益	28	3,329	1,033		2,296	7,228	
法人税、住民税及び事業税	29	443	111		332	603	
法人税等調整額	30	519	576		△ 57	553	
四半期(当期)純利益	31	2,366	344		2,022	6,071	3,900
与信費用(①+②-③-④)	32	275	△ 377		652	△ 179	400

(注1)実質業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額

(注2)コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益(5勘定尻)

(2)「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【単体】

(単位:百万円) (参考) (単位:百万円)

	2024年6月末	2023年6月末
破産更生債権及び これらに準ずる債権	10,289	11,452
危険債権	20,000	24,211
要管理債権	13,650	11,820
合計(A)	43,941	47,483
正常債権	2,084,433	2,118,579
(総計)(B)	2,128,375	2,166,062
不良債権比率(A)/(B)	2.06 %	2.19 %

少与)	(中四:日刀口)
	2024年3月末
	10,171
	19,733
	13,644
	43,548
	2,199,425
	2,242,973
	1.94 %

(注)債務者区分との関係:破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権 (破綻懸念先の債権)

要管理債権(要注意先のうち、元金または利払いが3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和して いる債権)

[ご参考]

◎部分直接償却を実施した場合の状況【単体】

(単位:百万円)

(;	参考) (単位:百万円)
	2024年3月末
	6,303
	19,733
	13,644
	39,680
	2,199,425
	2,239,105
	3,867

1.77 %

	2024年6月末	2023年6月末
破産更生債権及び これらに準ずる債権	6,346	6,997
危険債権	20,000	24,211
要管理債権	13,650	11,820
合計(A)	39,998	43,028
正常債権	2,084,433	2,118,579
(総計)(B)	2,124,431	2,161,607
部分直接償却額	3,943	4,455
不良債権比率(A)/(B)	1.88 %	1.99 %

⁽注) 当行は「部分直接償却」を行っておりませんが、上記は部分直接償却を行った場合の数値です。

(3) 時価のあるその他有価証券の評価差額【単体】

(単位:百万円) (参考) (畄位・五上田)

			2024年	6月末			2023年6	月末	
		時価 評価差額				時価	評価差額		
				うち益	うち損			うち益	うち損
その	の他有価証券	657,118	△ 10,567	20,836	31,403	681,546	△ 8,150	15,013	23,164
	株式	31,636	18,003	18,214	210	25,761	11,226	11,805	579
	債券	426,904	△ 21,234	220	21,454	464,384	△ 5,604	2,252	7,857
	その他	198,576	△ 7,336	2,401	9,737	191,400	△ 13,771	955	14,727

(参考)		(甲位:	日刀円)		
2024年3月末					
時価	評価差額				
		うち益	うち損		
676,360	△ 1,110	22,841	23,951		
31,862	18,245	18,450	204		
435,359	△ 13,639	529	14,169		
209,138	△ 5,715	3,861	9,577		

(4) 預金貸出金等の残高【単体】

①預金等期末残高

<u>(I)</u>	とかっ	F 291 / I	V/X/IP	J		(単位:百万円)
					2024年6月末	2023年6月末
預				金	2,849,139	2,803,157
譲	渡	性	預	金	137,707	60,380
預	金	等	合	計	2,986,847	2,863,537

(参考)	(単位:百万円)
202	24年3月末
	2,944,033
	8,532
	2,952,565

②個人預かり資産期末残高

(単位:百万円)2024年6月末2023年6月末個人預かり資産462,283411,628

(参考)	(単位:百万円)
20	24年3月末
	446,802

(注)個人預かり資産残高は、投資信託、生命保険、公共債の合計であり、外貨預金は含んでおりません。

③貸出金期末残高

(単位:百万円)2024年6月末2023年6月末貸出金2,085,8392,126,630

(参考)	(単位:百万円)
202	24年3月末
	2,201,255

以上